# 大阪府感染症発生動向調査週報 (速報)

2018 (平成30) 年 第50週 (12月10日~12月16日)

#### 今週のコメント

~インフルエンザ~咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種が重要

### 定点把握感染症

## 「インフルエンザ さらに増加」

第 50 週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は 3,236 例であり、前週比 5.5%増であった。定点あたり報告数の第 1 位は感染性胃腸炎で以下、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱、手足口病、RS ウイルス感染症の順で、定点あたり報告数はそれぞれ 8.7、2.9、1.1、0.9、0.7 であった。

感染性胃腸炎は前週比 6%増の 1,732 例で、南河内 13.9、泉州 10.0、大阪市北部 9.6 である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は 1%減の 585 例で、南河内 4.7、大阪市西部・泉州 3.9 であった。

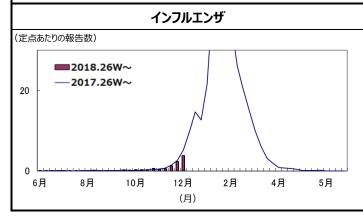
咽頭結膜熱は 11%増の 215 例で、中河内 2.8、大阪市北部 2.0、北河内 1.8 である。

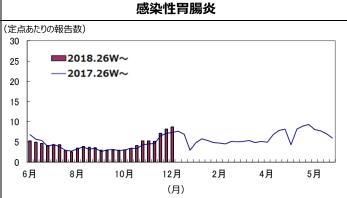
手足口病は21%増の176例で、中河内2.5、大阪市南部2.3、泉州0.9であった。

RS ウイルス感染症は 35%増の 142 例で、南河内 2.1、大阪市北部 2.0 である。

第7位の伝染性紅斑は7%減の112例で、定点あたり報告数は0.6であった。

インフルエンザは 62%増の 1,165 例で、定点あたり報告数は 3.8 である。泉州・中河内 5.4、大阪市北部 5.2、南河内 5.1、北河内 4.8 であった。





#### 表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2018(平成30)年 第50週 12月10日-12月16日)

第50週 の順位	第49週 の順位	感染症	2018 年 第 50 週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2017 年 第 50 週の 定点あたり 報告数	2018 年 第 50 週の 年齢別 患者発生数 最大割合値			
1	1	感染性胃腸炎	8.7	6%増	7.3	1歳_16%			
2	2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.9	1%減	2.9	10-14 歳_14%			
3	3	咽頭結膜熱	1.1	11%増	0.5	1歳_19%			
4	4	手足口病	0.9	21%増	0.5	1歳_34%			
5	8	RS ウイルス感染症	0.7	35%増	1.6	1歳未満_39%			
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	3.8	62%増	5.2	10-14 歳_24%			

## 第50週のコメント

〜バンコマイシン耐性腸球菌感染症〜 昨年より、大阪府内で報告が続いております。

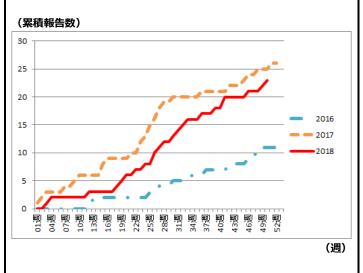
## 全数把握感染症

#### バンコマイシン耐性腸球菌感染症

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)は、バンコマイシンに耐性を獲得した腸球菌である。術後患者や感染防御機能の低下した患者では腹膜炎、術創感染症、肺炎、敗血症などの感染症を引き起こす場合があるため、集中治療室や外科治療ユニットなど易感染者を治療する部門で問題となっており、臨床的、疫学的に重要な薬剤耐性菌である。VREによる術創感染症や腹膜炎などの治療は、抗菌薬の投与とともに感染巣の洗浄やドレナージなどを適宜組み合わせて行う。

感染症疫学センターはこちらへ(外部リンク)

感染症の話(国立感染症研究所)



## 表 2. 大阪府全数報告数 (2018(平成30)年 第50週 12月10日-12月16日)

\*)注意:この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります

										_	広
	疾患名	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺 市	泉 州	大阪市	報告数 行 数積
3類感染症	報告はありません										
4類感染症	デング熱	2			1					1	21
7 類恐未加	レジオネラ症(ポンティアック熱型)	1				1					128
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	4	1				1			2	193
	急性脳炎	1	1								27
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1								1	32
5 類感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1								67
(麻しん、風しんは	侵襲性髄膜炎菌感染症	1								1	3
除く)	侵襲性肺炎球菌感染症	6	3				1		1	1	264
	梅毒	17			2		1	1	1	12	1142
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1								1	23
	百日咳	20	4		1	1	3	1	5	5	992
結核 <b>新登録患者数:160名</b> (内 肺·喀痰塗抹陽性 65名)											
(2018年10月分)	(府内累積報告数 1,508 名、内 肺・喀痰塗抹陽性 582 名)										
麻しん、風しん	風しん4名 (豊能 1名、泉州 1名、大阪市 2名、府内累積報告数 116名)										